

# 社会資本総合整備計画

令和2年12月11日

金沢市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

令和2年12月11日

計画の名称	1 まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり (交通戦略)							変更回数	0	重点配分対象の該当											
計画の期間	令和3年度 ~ 令和4年度 (2年間)			交付対象	金沢市																
計画の目標	<p>「歩行者と公共交通を優先するまちづくり」や「まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり」を基本方針に、交通ネットワークの再構築、交通機能の連携強化、交通利用環境の向上、歩行者と公共交通の優先、広域・圏域交通による交流の推進を図り、自動車に過度に依存しない都市の実現を目指す。</p>																				
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>自動車に過度に依存しない都市の実現に向け、交通ネットワークの再構築、交通機能の連携強化、交通利用環境の向上、歩行者と公共交通の優先、広域・圏域交通による交流の推進を図る。                  (定量的な指標として、現戦略のアウトカム指標としている「鉄道・バス利用者数」、「市内の公共交通分担率」、「まちなかにおける自動車分担率」、「パークアンドライド利用者数」等を整理するとともに、現状の課題を踏まえ、新たな指標を設定)</p>																				
定量的指標の定義及び算定式	<p>(参考：現戦略の定量的指標の状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H30当初)</th> <th>最終目標値 (R3末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内の鉄道・バス利用者数を110千人/日 (H27)から119千人/日 (R03)に増加 (市内の鉄道・バス利用者数を調査する)</td> <td>117千人/日</td> <td>119千人/日</td> </tr> <tr> <td>まちなかにおける自動車交通分担率を47%(H19)から44%(R03)に減少 (まちなかにおける自動車交通分担率を調査する)</td> <td>45%</td> <td>44%</td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値		備考	当初現況値 (H30当初)	最終目標値 (R3末)	市内の鉄道・バス利用者数を110千人/日 (H27)から119千人/日 (R03)に増加 (市内の鉄道・バス利用者数を調査する)	117千人/日	119千人/日	まちなかにおける自動車交通分担率を47%(H19)から44%(R03)に減少 (まちなかにおける自動車交通分担率を調査する)	45%	44%
定量的指標の現況値及び目標値		備考																			
当初現況値 (H30当初)	最終目標値 (R3末)																				
市内の鉄道・バス利用者数を110千人/日 (H27)から119千人/日 (R03)に増加 (市内の鉄道・バス利用者数を調査する)	117千人/日	119千人/日																			
まちなかにおける自動車交通分担率を47%(H19)から44%(R03)に減少 (まちなかにおける自動車交通分担率を調査する)	45%	44%																			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	17百万円	A	17百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%									
<b>交付対象事業</b>																					
<b>A 基幹事業</b>																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考			
									R2	R3	R4	R5	R6								
1-A-1	都市交通	一般	金沢市	直接	金沢市	第3次金沢交通戦略	現戦略のフォローアップや課題整理、新戦略の策定	金沢市全域							17						
									合計						17						
<b>B 関連社会資本整備事業 (該当なし)</b>																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考			
									R2	R3	R4	R5	R6								
									合計						0						
<b>C 効果促進事業 (該当なし)</b>																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考					
									R2	R3	R4	R5	R6								
									合計						0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考								
<b>D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)</b>																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考					
									R2	R3	R4	R5	R6								
									合計						0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考								

交付金の執行状況

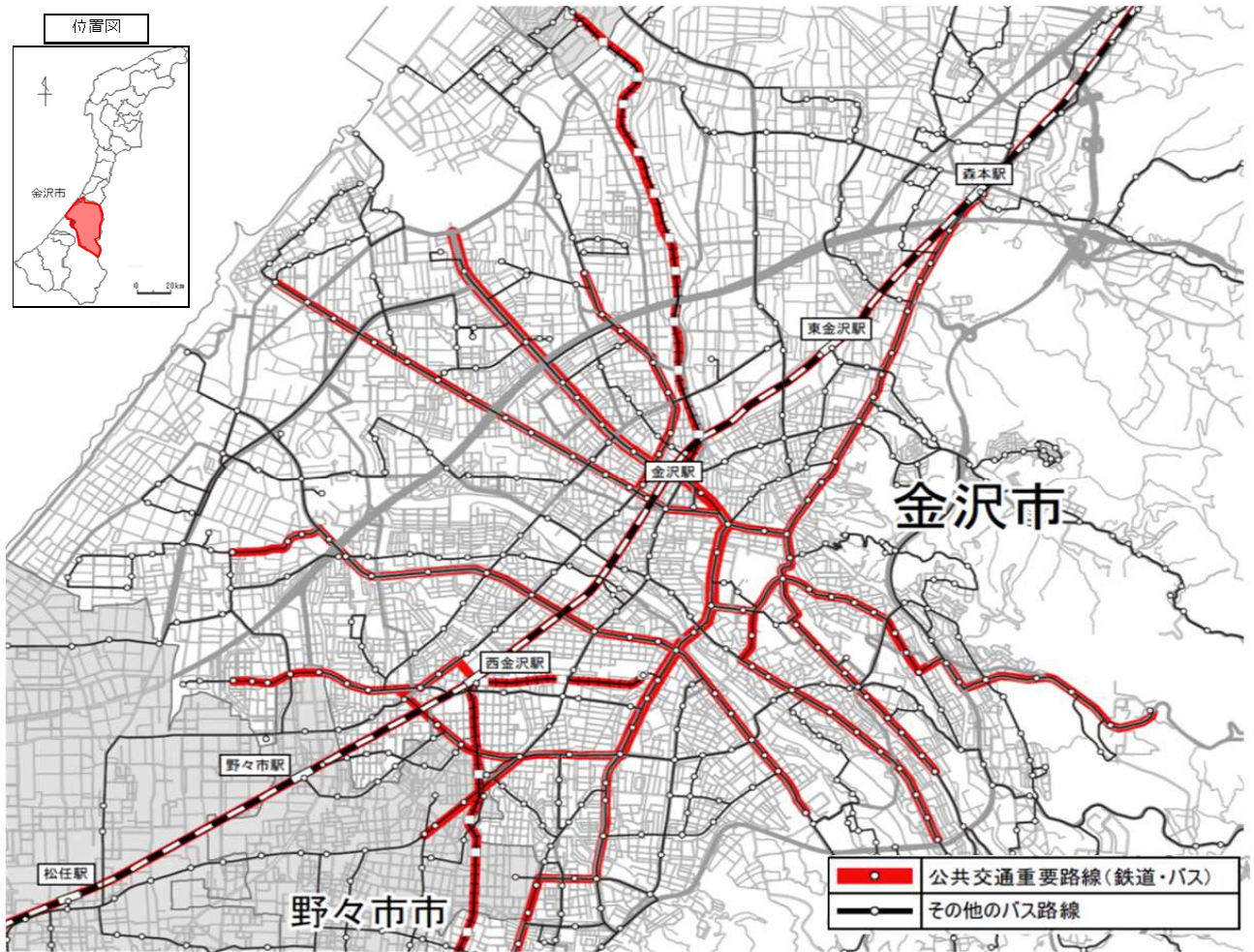
(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 令和2年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称	1 まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり (交通戦略)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和4年度 (2年間)	交付対象	金沢市

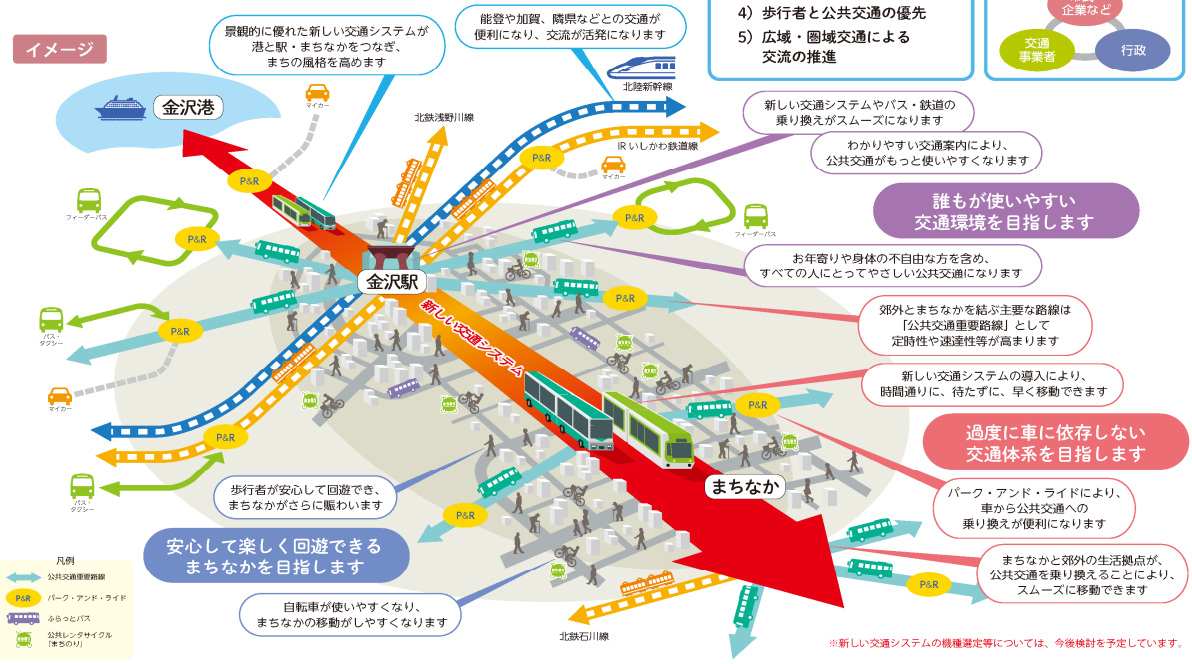


### (参考) 現在の都市地域総合交通戦略

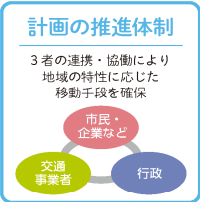
#### 「第2次金沢交通戦略」が目指す未来のすがた

- まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり
- 歩行者と公共交通優先のまちづくり

都市の競争力・魅力の向上を目指します



- #### 5つの基本方針
- 1) 交通ネットワークの再構築
  - 2) 交通機能の連携強化
  - 3) 交通利用環境の向上
  - 4) 歩行者と公共交通の優先
  - 5) 広域・圏域交通による交流の推進



- 新しい交通システムやバス・鉄道の乗り換えがスムーズになります
- わかりやすい交通案内により、公共交通がもっと使いやすくなります
- 誰もが使いやすい交通環境を目指します
- お年寄りや身体の不自由な方を含め、すべての人にとってやさしい公共交通になります
- 郊外とまちなかを結ぶ主要な路線は「公共交通重要路線」として、定時性や速達性等が高まります
- 新しい交通システムの導入により、時間通りに、待たずに、早く移動できます
- 過度に車に依存しない交通体系を目指します
- パーク・アンド・ライドにより、車から公共交通への乗り換えが便利になります
- まちなかと郊外の生活拠点が公共交通を乗り換えることにより、スムーズに移動できます

※新しい交通システムの機種選定等については、今後検討を予定しています。

